

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 5 部門第 3 区分

【発行日】平成29年11月30日 (2017.11.30)

【公開番号】特開2016-114284(P2016-114284A)

【公開日】平成28年6月23日 (2016.6.23)

【年通号数】公開・登録公報2016-038

【出願番号】特願2014-252637(P2014-252637)

【国際特許分類】

F 2 6 B 13/10 (2006.01)

F 2 6 B 3/04 (2006.01)

B 4 1 J 2/01 (2006.01)

【F I】

F 2 6 B 13/10 C

F 2 6 B 3/04

B 4 1 J 2/01 1 2 5

B 4 1 J 2/01 4 0 1

【手続補正書】

【提出日】平成29年10月23日 (2017.10.23)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

液体が塗布された媒体の第 1 面側から前記媒体を加熱する加熱乾燥部と、
前記媒体のうち前記第 1 面とは反対側の第 2 面側から前記媒体の温度を調節する温度調節部と、

前記加熱乾燥部及び温度調節部を制御可能な制御部と、を備え、

前記制御部は、前記媒体の種類に応じて前記加熱乾燥部と前記温度調節部とのそれぞれを個別に制御する、乾燥装置。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の乾燥装置であって、

前記制御部は、前記第 1 面側の温度目標値である第 1 目標値と前記第 2 面側の温度目標値である第 2 目標値とのセットであって前記媒体の種類に応じて異なるセットに基づいて、前記加熱乾燥部と前記温度調節部とのそれぞれを個別に制御する、乾燥装置。

【請求項 3】

請求項 1 又は請求項 2 に記載の乾燥装置であって、

前記制御部は、前記媒体として第 1 の媒体を用いるときよりも、前記第 1 の媒体よりもガラス転移点が高い第 2 の媒体を用いるときの方が、前記温度調節部から前記媒体へ出力される熱量を小さくするように前記温度調節部を制御する、乾燥装置。

【請求項 4】

請求項 1 から請求項 3 までのいずれか一項に記載の乾燥装置であって、

前記制御部は、前記媒体として第 1 の媒体を用いるときよりも、前記第 1 の媒体よりもガラス転移点が高い第 2 の媒体を用いるときの方が、前記加熱乾燥部から前記媒体へ出力される熱量と前記温度調節部から前記媒体へ出力される熱量との差を大きくするように前記加熱乾燥部と前記温度調節部とを制御する、乾燥装置。

【請求項 5】

請求項 1 から請求項 4 までのいずれか一項に記載の乾燥装置であって、さらに、
前記媒体の種類毎に、前記加熱乾燥部及び前記温度調節部が前記媒体に与える熱量を規定した制御テーブルを有し、

前記制御部は、前記制御テーブルを参照して、前記加熱乾燥部及び前記温度調節部の動作を制御する、乾燥装置。

【請求項 6】

請求項 1 から請求項 5 までのいずれか一項に記載の乾燥装置であって、

前記加熱乾燥部は、前記媒体の種類に関らず同一の出力で前記媒体の乾燥を行う、乾燥装置。

【請求項 7】

請求項 1 から請求項 6 までのいずれか一項に記載の乾燥装置であって、

前記温度調節部は、前記媒体の前記第 2 面を冷却するための冷却装置を有する、乾燥装置。

【請求項 8】

請求項 1 から請求項 7 までのいずれか一項に記載の乾燥装置であって、

前記制御部は、前記媒体として第 1 の媒体を用いるときよりも、前記第 1 の媒体よりもガラス転移点が高い第 2 の媒体を用いるときの方が、前記第 2 面側の温度が低くなるように前記温度調節部を制御する、乾燥装置。

【請求項 9】

請求項 1 から請求項 8 までのいずれか一項に記載の乾燥装置であって、

前記制御部は、前記第 1 面側の温度が前記第 2 面側の温度以上となるように、かつ、前記第 1 面側の温度と前記第 2 面側の温度との差が、前記媒体として第 1 の媒体を用いるときよりも、前記第 1 の媒体よりもガラス転移点が高い第 2 の媒体を用いるときの方が大きくなるように前記加熱乾燥部と前記温度調節部とを制御する、乾燥装置。

【請求項 10】

請求項 1 から請求項 9 までのいずれか一項に記載の乾燥装置であって、

前記温度調節部は、前記媒体を巻き付け可能な円周面を有する円筒形状の支持部と、前記円周面の温度を調節する調節機構部と、を有し、

前記加熱乾燥部及び前記温度調節部は、前記円周面に前記媒体を巻き付けた状態で前記媒体を乾燥する、乾燥装置。

【請求項 11】

液体を媒体に吐出するための吐出部と、

請求項 1 から請求項 10 までのいずれか一項に記載の乾燥装置と、を備える、印刷装置。

【請求項 12】

液体が塗布された媒体の第 1 面側から前記媒体を加熱して乾燥する工程と、

前記媒体のうち前記第 1 面とは反対側の第 2 面側から前記媒体の温度を調節する工程と、を備え、

前記媒体を加熱して乾燥する工程と前記媒体の温度を調節する工程とは、前記媒体の種類に応じてそれぞれ個別に実行される、乾燥方法。